

どんなクルマと、どんな時間を。

カーセンサー

2017年3月31日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

一都三県別 中古車購入人気動向レポート

～不動の人気はやっぱりあの車種。ボディタイプは各県の傾向を反映した車がランクイン～

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口 文洋）が運営する中古車情報サイト『カーセンサーnet』※1は、2017年3月30日（木）に、2016年度冬季「一都三県別 中古車購入人気動向レポート」を発表いたしました。

■全体まとめ

中古車もトレンドはエコカー！ファミリーカーの定番ミニバンは各都県ともに売れ筋TOP！

東京都 ⇒三県とは違う路線を貫く東京都。中古車といえども最新モデルを好む傾向。

神奈川県 ⇒埼玉・千葉と似ているものの、土地柄からか外車の比率が高めの結果に。

埼玉県 ⇒定番車が好まれる埼玉。賢くお得に使いやすいものが人気の傾向。

千葉県 ⇒軽自動車やコンパクトカーなど小回りの利く車が支持を集める結果に。

新生活にあわせ新たに車を購入する人も多いこの季節。実際に毎年3月は自動車の販売台数が大きく伸びます。そこで、この時期に車の購入を検討している人たちのアクセスも増える2016年11月から2017年1月の問い合わせに関するデータを基に、南関東一都三県における中古車の関心・人気の傾向を集計しました。

【問い合わせ件数の多い人気車種ランキング TOP10】

	東京	share		埼玉	share		神奈川	share		千葉	share
1	プリウス	1.25%	1	プリウス	1.49%	1	プリウス	1.86%	1	プリウス	2.20%
2	アクア	0.74%	2	N-BOX	1.38%	2	アクア	0.93%	2	アクア	0.92%
3	エルグランド	0.70%	3	セレナ	1.00%	3	エクストレイル	0.74%	3	フィット	0.89%
4	アルファード	0.62%	4	アクア	0.86%		プリウスα	0.74%	4	N-BOX	0.87%
5	N-BOX	0.61%	5	ワゴンR	0.82%	5	N-BOX	0.73%	5	プリウスα	0.82%
6	エスティマ	0.59%	6	セレナ	0.69%	6	ハスラー	0.66%	6	オデッセイ	0.79%
	ミニ	0.59%	7	アルファード	0.68%	7	ワゴンR	0.64%		セレナ	0.79%
8	3シリーズ	0.58%	8	ヴォクシー	0.66%	8	ヴェゼル	0.62%	8	ワゴンR	0.75%
9	ハイエースバン	0.57%		フィット	0.63%		アルファード	0.62%	9	エスティマ	0.68%
10	プリウスα	0.53%	9	フリード	0.63%	10	ジムニー	0.61%	10	ムーヴ	0.66%
	セレナ	0.53%									

■堂々1位はハイブリットカーの代表『プリウス』 エコカーブーム続く



世界初の量産ハイブリットカーとして1997年より製造・発売されたプリウスが各都県で1位となりました。各都県ともに2015年より発売されている現行モデルを抑え、2009年モデルがダントツのシェア率を誇りました。

上位TOP10に入った21種類中19種がハイブリットカーであり、引き続きエコカーがブームであることがうかがえます。

【問い合わせ件数の多いボディタイプランキング TOP5】

	東京	share		埼玉	share		神奈川	share		千葉	share
1	ミニバン	8.89%	1	ミニバン	10.93%	1	ミニバン	7.91%	1	ミニバン	9.38%
2	コンパクトカー/ ハッチバック	4.41%	2	軽自動車/ ハッチバック	6.84%	2	軽自動車/ ハッチバック	4.38%	2	軽自動車/ ハッチバック	7.01%
3	SUV	3.40%	3	コンパクトカー/ ハッチバック	4.07%	3	コンパクトカー/ ハッチバック	4.28%	3	コンパクトカー/ ハッチバック	5.18%
4	ハッチバック	2.03%	4	SUV	2.16%	4	SUV	2.92%	4	ハッチバック	3.70%
5	セダン	1.85%	5	ハッチバック	1.49%	5	ハッチバック	2.19%	5	SUV	1.99%

※人気車種上位50位中

■人数・使用用途が限定されないミニバンが各都県でTOPに

核家族から大家族、普段の買い物から友達とのキャンプまでと幅広い用途で使えるミニバンが各都県で1位となりました。

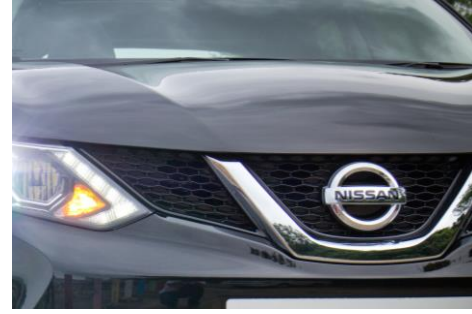
また、3県は全市町村の過半数以上が軽自動車の車庫証明がいらない地域であり(埼玉県は63市町村中45市町村(一部地域除く)、神奈川県は33市町村中20市町村(一部地域除く)、千葉県は54市町村中41市町村(一部地域除く)※2)、軽自動車が上位にくる結果となりました。



【問い合わせ件数の多いメーカーランキング TOP10】

	東京	Share		埼玉	share		神奈川	share		千葉	share
1	トヨタ	19.99%	1	トヨタ	22.90%	1	トヨタ	21.53%	1	トヨタ	23.72%
2	日産	10.25%	2	ホンダ	14.78%	2	日産	12.45%	2	ホンダ	13.45%
3	ホンダ	10.20%	3	日産	12.39%	3	ホンダ	11.41%	3	日産	11.73%
4	B M W	7.39%	4	スズキ	9.30%	4	スズキ	7.73%	4	スズキ	9.01%
5	メルセデス・ベンツ	7.13%	5	ダイハツ	6.83%	5	B M W	5.33%	5	ダイハツ	7.61%
6	スズキ	6.01%	6	マツダ	5.36%	6	マツダ	5.26%	6	マツダ	5.66%
7	マツダ	4.82%	7	スバル	5.24%	7	ダイハツ	5.21%	7	B M W	4.65%
8	スバル	4.09%	8	B M W	3.58%	8	スバル	4.49%	8	スバル	4.50%
9	ダイハツ	3.92%	9	三菱	3.55%	9	メルセデス・ベンツ	4.25%	9	メルセデス・ベンツ	3.72%
10	ポルシェ	2.74%	10	メルセデス・ベンツ	2.88%	10	三菱	3.41%	10	三菱	2.90%
	三菱	2.74%									
	フォルクスワーゲン	2.74%									

■新車販売台数3強が中古車でも首位をキープ



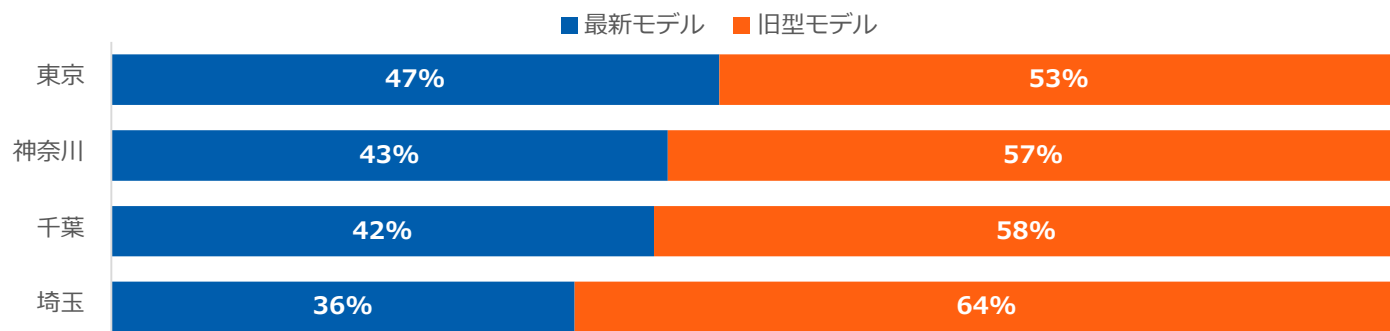
【ブランド別新車販売台数確報(2016.11～2017.1実績累計)】※3

	ブランド	販売台数(台)
1	トヨタ	324,549
2	ホンダ	164,420
3	日産	129,265
4	ダイハツ	111,390
5	スズキ	108,052
6	スバル	39,657
7	マツダ	38,746
8	三菱	18,550
9	メルセデス・ベンツ	16,601
10	BMW	12,049

各都県ともに日本で新車の販売台数がTOP3のトヨタ・日産・ホンダが中古車においても人気ブランドTOP3を占めました。

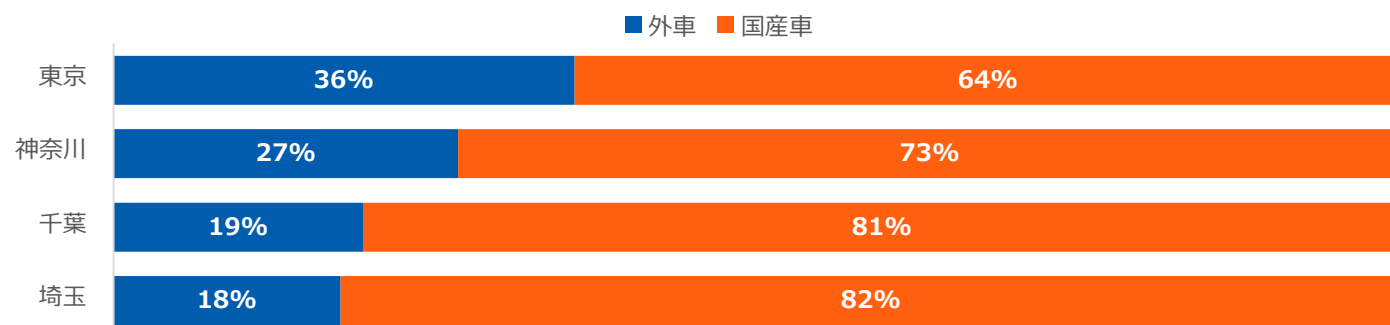
特に埼玉県は全体の約半数を3社で占めており、流通量が多く選択肢の多いブランドに人気が集まる傾向が顕著に出る結果となりました。

【問い合わせ件数からみた最新モデル・旧型モデル比率】



※人気車種上位50位中

【問い合わせ件数からみた外車・国産車比率】



■東京は他県に比べ最新モデル・外車を好む傾向に

各都県ともに旧型モデル、国産車の比率が高い結果となりました。

一方、最新モデル・外車の比率に注目すると東京・神奈川・千葉・埼玉の順で比率が高い結果となりました。特に東京は外車比率が下位の埼玉に対して2倍以上となっており、通勤/通学で自家用車を使う比率が他県に比べ低いことから ※4、日常生活メインではなく趣味・嗜好によって車を選択する傾向がうかがえました。

2016年度冬季「一都三県別 中古車購入人気動向レポート」

算出日：2017年2月1日（水）

算出対象：南関東それぞれの都道府県ユーザーの車種問合せ件数をもとに算出

集計対象期間：2016年11月1日（火）から2017年1月31日（火）

※1 リクルートが運営する中古車情報のアプリ。中古車の検索や販売が可能です。「カーセンサー中古車検索アプリ」

(http://www.carsensor.net/info/cs_app/)

※2 埼玉県公式ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/saitama-profile/index.html>

埼玉県警察「自動車の保管場所(車庫)に関する申請手続き(軽自動車)」

<https://www.police.pref.saitama.lg.jp/f0040/shinse/hokan03.html>

神奈川県警察「警察への届出が必要な地域（適用地域）」

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesf4020.htm#kei>

神奈川県ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f211/p3681.html>

千葉県警察「軽自動車保管場所の届出」

http://www.police.pref.chiba.jp/kotsukiseika/window_permit-03_01.html

千葉県ホームページ

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kouhou/ichiran.html>

※3 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会「ブランド別新車販売台数確報(2016.11～2017.1実績)」

<http://www.jada.or.jp/>

※4 総務省統計局 「利用交通手段別15歳以上通勤・通学者の割合-都道府県(平成22年)」

http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/final/pdf/01-11_5.pdf

【リクルートマーケティングパートナーズ】

リクルートマーケティングパートナーズは、出会い/結婚/出産育児、学び、カーライフを中心とするライフイベント領域でビジネスを展開している会社です。パートナーズという社名が示す如く、各領域で商品やサービスを提供するクライアント（企業）とカスタマーに寄り添いながら、一人ひとりのより良い人生の実現に貢献することを、その使命としています。

■社名：株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

■設立：2012年10月1日

■資本金：1億50百万円

■従業員数：1,343名（2016/4/1時点）

■事業内容：婚活・結婚・出産育児情報、自動車関連情報、まなびコンテンツ、高校生の進学情報サービスなどを展開

■Webサイト：<http://www.recruit-mp.co.jp/>

【カーセンサー】

日本最大級の中古車情報誌/サイトであり、中古車を軸に車の購入、買い替えにまつわる情報を幅広くお届けしています。車名からクルマ探しができるのはもちろん、販売店の場所、規模、取扱車のジャンルなどから探すこともできます。サイトでは購入ガイドやクルマ関連ニュース&トピックスも充実しています。ほかにもカー用品通販では、クルマ関連グッズを会員価格でお得に購入できます。

<http://www.recruit.jp/service/automobiles/carsensor.html>

お問い合わせ先

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/